

言語・文学委員会分科会の設置について

分科会等名：文化の邂逅と言語分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	言語・文学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	言語・文学委員会の設定した課題「日本語の将来への提言」のための作業部会として、複数の文化の接触がもたらす言語変化とスタンダードの問題を検討する。現在の日本は急速なグローバル化の波の中で、外国からの文化、経済、政治をはじめとする多分野の情報の流入のみならず、海外からの移民の増加や日本人の海外ビジネスへの進出など、「国語」の境界が絶えず揺れ動く状況にある。現在、あるいは過去の諸外国の類似の状況に照らして、このような状況にある「国語」ないし「日本語」の問題を検討した上で、今緊急に必要なとされる対策を審議することを目的としている。
4	審議事項	グローバル化が進む日本の社会における、言語の変化、言語のあり方、言語教育のあり方にかかわること。
5	設置期間	令和2年10月29日～令和5年9月30日
6	備考	※事実上の継続